

重点事業計画

1. 桐生・みどり両市の早期合併の促進

飛び地合併となっている桐生・みどり両市の合併に向けて、調査研究を行うとともに、両市の経済界の交流・連携を通して、合併機運の醸成を図る。

1. 産業観光の推進

「ノコギリ屋根工場」に代表される近代化産業遺産の活用による産業観光を進め、まちの活性化を図るとともに「富岡製糸場と絹産業遺産群」と連携した世界遺産登録活動を推進する。

1. 産学官の連携と推進

群馬大学工学部との独自の交流事業を実施するほか、「北関東産官学研究会」や「両毛地域産業イノベーション協議会」など既存の産官学組織との連携により21世紀型の産業創出に取り組む。

1. 環境問題対策活動の促進

緑豊かで豊富な水源をもつ自然環境に恵まれた桐生の特性を生かし、地球にやさしい商品・サービスを提供、環境に配慮した企業風土の醸成を目指すための活動を展開する。

1. 会員増強による組織率の向上と会員サービスの強化

会員組織率の向上により会議所運営基盤の強化を図り、併せて現場の声に立脚した各種会員サービス事業を展開する。

1. 部会・委員会活動と政策提言活動の積極的展開

部会・委員会活動を活発に展開し、地域経済の繁栄と教育・文化・福祉の向上、また交通問題をはじめとする経済環境立地の改善など、地域の総合的な発展のため積極的な意見具申と提案活動を展開する。

1. 中小・小規模企業支援事業の充実・強化

厳しい経営環境の中で事業所の「頼りになるパートナー」として、経営革新や創業を積極的に支援、さらに金融・経営問題などをはじめとする相談事業等を更に充実させながら「地域経済活性化・地域振興」を図るべく、積極的に中小・小規模企業支援事業を展開する。

1. 中心市街地の活性化対策の推進

“まちの顔”としての機能を担っている桐生の中心市街地の活性化を進め、コミュニティと賑わいのあるまちづくりに積極的に取り組む。

1. 行政当局並びに関係諸官庁との連携の強化

国県市当局と協調し、その施策の推進を図ると共に関係諸官庁との連携を密にし、円滑なる連絡協調を図る。